

2017 年度 小委員会活動成果報告

(2018 年 1 月 26 日作成)

小委員会名	都市環境気候図刊行小委員会	主 査 名：田中 貴宏 就任年月：2016 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	環境工学委員会 (企画刊行運営委員会)	委員長名：岩田 利枝 主 査 名：羽山 広文
設 置 期 間	2016 年 4 月 ～ 2019 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 都市環境気候図（クリマアトラス）に関連する基礎的事項や、そのつくり方や使い方を学ぶことのできる刊行物「都市環境気候図（仮）」を刊行することにより、都市環境気候図の普及を進めることを目的とする。 ・ 主な読者層としては自治体関係者や都市環境関連のコンサルタントを想定する。 ・ 2018 年度に催し物を開催。 	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無	
	主査：田中貴宏（広島大学） 幹事：十二村佳樹（岐阜大学） 委員：岩井一博（信州大学）、鍵屋浩司（国土技術政策総合研究所）、橘高康介（神戸大学）、竹林英樹（神戸大学）、鍋島美奈子（大阪市立大学）、鳴海大典（横浜国立大学）、増田幸宏（豊橋技術科学大学）、松尾薫（東京大学）、宮崎ひろ志（関西大学）、依田浩敏（近畿大学）、渡邊浩文（東北工業大学）	
設置 WG (WG 名：目的)		
2017 年度予算	100,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：

項 目	自己評価
委員会開催数	2 回（年度内計画を含む）
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 一次原稿執筆
委員会活動の問題点・課題	1. 当初より予定していた、成果をまとめた出版計画が遅れている。

2017 年度 小委員会活動 自己評価

(中間年度評価)

総合評価 (4 段階評価)	A	B	C	D
総合評価に関する 自由記述欄 (理由、特記事項等)	<p>「都市環境気候図刊行小委員会」では、出版計画を目指し、活動を進めている。具体的には、国内では仙台、東京、横浜、長野、大阪、広島、福岡の都市環境気候図作成事例をまとめ、ドイツでは、ベルリン、シュツットガルト、カールスルーエのクリマアトラス作成事例を翻訳、整理し、それらの整理を進めている。しかし、当初より予定していた書籍出版が遅れていることは反省すべき点と考える。よって、C 判定とした。</p>			

- 総合評価は4段階(A>B>C>D)にて、自己評価すること。
- 中間年度における自己評価は、単年度の活動計画・目標に対する達成度にて、最終年度における自己評価は、小委員会の設置目標に対する達成度にて評価する。自己評価の目安は以下の達成度レベルを参照のこと。
 - A 評価：小委員会設置目標に対し、80%以上の達成度
 - B 評価：小委員会設置目標に対し、70%から 80%の達成度
 - C 評価：小委員会設置目標に対し、60%から 70%の達成度
 - D 評価：小委員会設置目標に対し、60%以下の達成度
- 小委員会の活動に対し、第三者的評価・外部評価（シンポジウム、セミナー等の催し物を開催した場合に収集した参加者の評価など）に相当する情報がある場合には、その内容も記述すること。